

--	--	--	--	--

# 子ども子育て支援施策の検証と改善方策

～量的拡大と質の向上の両立—待機児童対策の進め方を探る～

- 国の政策の進展と自治体間格差—保育士確保と保育所整備の問題から制度の再構築へ
- 「子育て」の緊急事態—保育士不足対策、保育の質・量の両立から暮らしのインフラへ
- 世田谷区—保育の質ガイドライン等を踏まえた保育所整備の計画とその手法
- 松戸市の子ども政策—千葉県下1位の小規模保育事業の推進と連携施設の確保方策

【講師陣】

- 村山 祐一 氏 / 保育問題アナリスト、加須福祉会理事長(埼玉)
- 普光院 亜紀 氏 / 保育園を考える親の会代表
- 渡邊 祐士 氏 / 世田谷区子ども・若者部 保育計画・整備支援担当課
- 小林 邦博 氏 / 松戸市子ども部長

開催日時・会場  
**6月23日(木)**  
 10:00～16:50  
 厚生会館・会議室  
 (東京・千代田区)

【参加要領】

■会場：厚生会館・会議室  
 東京都千代田区平河町1-5-9  
 (案内図は申込後送付)

■参加費 (1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。当日参加で申込後にご都合が悪く欠席される場合にはメディア参加とさせていただきます。

- 支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い
- みずほ銀行麹町支店 普通1159880
- 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
- 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
- 郵便振替：00110-8-81660 口座名：(株)地域科学研究会

■申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方は当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106  
 TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082  
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX：03-3234-4993 Email：machi@chiikikagaku-k.co.jp 2016年 月 日

□研修会『子ども子育て支援施策の検証と改善方策』への参加 □当日参加 □メディア参加

勤務先 \_\_\_\_\_ 連絡担当者 \_\_\_\_\_

所在地〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

参加者氏名 \_\_\_\_\_ 所属部課役職名 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Email \_\_\_\_\_

(通信欄) ○を付けて下さい  
 支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)  
 必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)  
 請求書等宛先名：\_\_\_\_\_

※ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講 義 内 容
<p>10:00 ～ 11:50</p>	<p style="text-align: right;">保育問題アナリスト、加須福祉会理事長(埼玉) <b>村山 祐一氏</b></p> <p><b>待機児童対策が進まない要因と改善方策</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>エンゼルプラン(子育て支援対策)等の登場から「子ども子育て支援新制度」施行までのプロセスと検証             <ol style="list-style-type: none"> <li>&lt;1992～1994年&gt;エンゼルプラン(子育て支援対策)の登場 ～1992年の新育児休業法施行から1994年保育問題検討会報告書まで～</li> <li>&lt;1994～2000年&gt;エンゼルプラン・緊急保育対策等5カ年計画の登場、児福法24条改正、待機児童対策の動向把握</li> <li>&lt;2000～2015年&gt;エンゼルプラン・子育て支援策と規制緩和と政策の推進、保育制度改革 ～2000年の規制緩和(保育所設置主体制限の撤廃と個人・企業の参入容認)から2015年の「子ども子育て支援新制度」の施行まで～</li> </ol> </li> <li>保育ニーズの変化と待機児童対策の遅れ 女性の社会進出に伴う保育ニーズをどのように把握していたのか／幼児保育の無償化が提案されているが、待機児童対策との関連の視点が見られない／「保育を必要とする」認定から「希望するすべての乳幼児の保育保障(権利としての保育保障)」へのステージに入り始めている(国際的な潮流)～</li> <li>国の待機児童政策の進展と自治体間の格差             <ol style="list-style-type: none"> <li>待機児童対策の整備計画では、目標値には待機児童数だけが示され、どのような施設をどのように設置するか視点が見えない</li> <li>自治体の保育所普及状況の把握と待機児童政策の進め方(格差の拡大か、縮小か)</li> <li>[児福法24条1項]市町村の保育実施責任と自治体の保育責任の意義・限界／公私立平等の財政保障、市町村の認可保育所設置義務</li> </ol> </li> <li>保育士確保困難(「保育士不足」)と保育士処遇対策の遅れ             <ol style="list-style-type: none"> <li>新制度の2016年度の保育所公定価格(保育費用)はやっと2000年度水準</li> <li>給与単価は保育士2000年度水準、主任保育士や所長は2000年度水準以下</li> <li>完全週休2日制が保障されない保育士、保育士のサービス残業の日常化</li> <li>ワークライフバランスの担い手の保育士にはワークライフバランスが保障されていない現実 <span style="float: right;">【質疑応答】</span></li> </ol> </li> <li>街づくり・震災対策と保育所整備 ～各地域の震災環境と震災対策をどのように把握し、考えているか～</li> <li>新制度の開始と矛盾の拡大・混乱の中で             <ol style="list-style-type: none"> <li>保育制度の三元化と施設の多様化と地域の子どもの生活圏の変貌</li> <li>保育制度の再構築と待機児童対策の進め方</li> </ol> </li> </ol> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>村山祐一氏プロフィール</b> 1969年法政大学大学院社会科学研究所修士課程修了、社会福祉法人加須福祉会三保保育園園長、鳥取大学教育学部教授、帝京大学文学部教授などを経て、現在、全国保育団体連絡会保育研究所所長、社会福祉法人加須福祉会理事長、日本保育学会評議員。保育行政や児童福祉に関する著書・論稿多数。</p> </div>
<p>12:40 ～ 14:00</p>	<p style="text-align: right;">保育園を考える親の会代表 <b>普光院 亜紀氏</b></p> <p><b>子育ての緊急事態をどう乗り越えるか ～3つの安心がそろった保育園整備に向けて～</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>危うい「保活」の現状と自治体に求められるサポート</li> <li>3・2・8緊急施策への評価</li> <li>保育士不足の背景と対策</li> <li>保育の量と質の両立のために求められること</li> <li>暮らしのインフラとしての保育所の機能 <span style="float: right;">【質疑応答】</span></li> </ol> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>保育園を考える親の会</b> 保育園に子どもを通わせる保護者のネットワーク。1983年創会。首都圏を中心に、約400人の会員が在籍。独自調査『100都市保育力充実度チェック』(毎年発行、ホームページにて頒布中)を自費出版。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「保育所保育指針改定に関する検討会」「子ども子育て新システム幼保一体化ワーキングチーム」委員など、国や自治体の委員も務める。著書に『共働き子育てを成功させる5つの鉄則』『共働き子育て入門』(ともに集英社)、『変わる保育園』(岩波ブックレット)、ほか多数。</p> </div>
<p>14:10 ～ 15:25</p>	<p style="text-align: right;">世田谷区 <b>渡邊 祐士氏</b></p> <p><b>〔世田谷区〕量的拡大と質の向上を両輪で考える保育所整備について ～世田谷区保育の質ガイドライン等を踏まえて～</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>就学前人口・待機児童数等の推移と今後の保育施設整備計画等について</li> <li>保育所の整備手法について</li> <li>世田谷区の【保育の質】を維持・向上させていくための取り組み(世田谷区保育の質ガイドライン等) <span style="float: right;">【質疑応答】</span></li> </ol>
<p>15:35 ～ 16:50</p>	<p style="text-align: right;">千葉県松戸市 <b>小林 邦博氏</b></p> <p><b>〔松戸市〕待機児童解消に向けた取組み ～小規模保育事業の推進と連携施設の確保～</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>県下1位の小規模保育施設の整備</li> <li>私立幼稚園預かり保育事業の新規補助制度</li> <li>その他:松戸市の子ども政策 <span style="float: right;">【質疑応答】</span></li> </ol>